

震災津波伝承施設展示等基本計画の策定について

本委員会で昨年度検討を行った震災津波伝承施設展示等基本計画について、パブリック・コメントにて提出された意見を踏まえ、下記のとおり修正し、平成28年6月23日に策定・公表しました。

1 県民意見の聴取等の実施状況について

(1) パブリック・コメント

意見募集期間：3月28日（月）～5月9日（月）

提案意見数：計43件 ※説明会での意見（25件）を含む

(2) 説明会

実施日時：4月13日（水）～4月15日（金）

実施会場：盛岡市、陸前高田市、宮古市

出席者数：計91名

2 頂いた主な意見と修正点

(1) 被害の検証と対策の提示について

主な意見内容	修正点
<ul style="list-style-type: none"> ○ なぜ6千名もの犠牲者を出したか、掘り込んだ検証を行い、何が足りなかったのか、今後どうすべきかを提示すべき。 ○ 過去の災害の教訓で活かしたところ、活かしきれなかったところ、これから活かしていくところを展示内容に入れたら良い。 	<p>ゾーン3「教訓を学ぶ」に「この惨禍を繰り返さないために」という展示内容を設け、今回の震災への対応で何が足りなかったのか、今後何をなすべきかを提示する旨、基本計画に記述。</p>

(2) 来館者の安全性の確保について

主な意見内容	修正点
<ul style="list-style-type: none"> ○ 万が一の時の避難路等をもっと強調すべきではないか。 ○ 来館者の安全をどう確保するのか。 ○ 高台への避難道を整備拡充し、人命を守る模範として実践展示して欲しい。 	<p>安全の確保については、公園全体で検討中であることから、「公園内における関係機関と連携して施設を訪れる方々の安全を確保する」旨、基本計画に記述。</p>

※ その他、具体的な展示内容に対する意見等については、今後の設計において参考とするもの。